

「東日本大震災」パネル展を 県内各地で開催します

～ 12月2日から“道の駅「ひらた」”で開催～

東日本大震災は、国内外にも多大な影響を与える未曾有の大災害となりました。発災以降、関係する各機関が互いに連携し、総力をあげて陸・海・空の啓開※、復旧、被災地支援に取り組んで参りました。国土交通省も、全国の地方整備局から緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）や災害対策機械の集中投入、被災地支援にあたって参りました。

復旧、復興は今もなお続いておりますが、地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させないようにするとともに、地域・世代を超えて今回の教訓を共有していくことが大切だと考え、施設等の被災状況や啓開・復旧への取り組み事例を交えたパネル展を、県内各地で順次開催します。

※ 啓開：きりひらくこと

- パネル展は、12月2日から“道の駅「ひらた」”を皮切りに開催し、その後も県内の各地で以下の通り開催する予定です。

開催会場		開催期間
1	道の駅「ひらた」 道路情報休憩室	平田村 12月2日(金)～ 12月12日(月)
2	郡山ビッグアイ 6階 広報スペース	郡山市 12月15日(木)～ 12月21日(水)
3	會津稽古堂(生涯学習総合センター) 1階 市民ギャラリー	会津若松市 1月13日(金)～ 1月22日(日)
4	白河市立図書館 1階 エントランスホール	白河市 2月2日(木)～ 2月13日(月)

※ 入場は無料です。また、開催時間は施設利用時間と同じです。

※※ 各施設の定休日は開催しません。

【展示パネルの一例】



《発表記者会：郡山記者クラブ》

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所
住所 郡山市安積町荒井字文部内28-1
電話 024-946-0333 (代表) (内線451)
調査課長 石井 重好 (いしい しげよし)